

1992-93年度国際ロータリーのテーマ



まことの幸福は人助けから



## Real Happiness is Helping Others

- 国際ロータリー会長 クリフ・ダクターマン ●第2560地区ガバナー 栗山 清
- 会長——内山辰策 ●副会長——上木六治
- 幹事——榎本 勝 ●副幹事——五十嵐総一
- SAA——渋谷正一 ●副SAA——松谷昊吉 ●例会日——毎週水曜日 12:30～
- 例会場——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 34-3311
- 事務局——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 35-3477
- FAX 32-7095

### 出席者会員数

会員 76名中 64名

### 先々週出席率

89.04% (前年同期 92.86%)

### 今日のお花

デンハーレー、カーネーション

### ヴィジター

太田中央より 小寺優一さん、森岡繁樹さん、関口勝義さん

### ゲスト

第2560地区ガバナー 栗山清殿、第4分区代理 梨本清一殿

### 先週のメイクアップ

12/3 加茂へ 加藤征男さん

12/3 燕へ 渡辺勝利さん

12/7 三条南へ 五十嵐晋三さん、近藤雄介さん、若井数央さん、山田富義さん

12/8 三条北へ 五十嵐総一さん、小林敬典さん、関本哲秀さん、渡辺惣吉さん

12/6 アジア第1、第3ゾーン研究会へ 藤田説量さん



**会長挨拶** 内山(辰)会長

当クラブの公式訪問に際して、栗山ガバナー会長、分区代理の梨本さんにお出で頂きまして、今日は一日クラブ協議会で勉強させて頂きます。

考えてみますと12月という月はロータリアンとして大変忙しい時だと考えております。会長になりがけの頃は2～3カ月は目先の事しか考える事が出来なかったのですが、ようやくここに来て落ち着いてきて、あとどの様にするか考えている矢先に公式訪問となり、時期を得ていると思います。

相撲でいいますと中日といいますが、ロータリーも12月が中日で前半の黒星、白星ありますが、後半は白星で飾りたいと思っております。

ガバナーにおなりの方は12月迄の6カ月間で82クラブ全部お廻りになるという事で2日に1回は廻るという事で他に又ロータリーの事で費やしておられまして、ロータリーの普及の為に尽くされている事で感謝申し上げます。

今日のクラブ協議会が実りのあります様に心から祈念致しまして挨拶とします。

**幹事報告** 榎本幹事

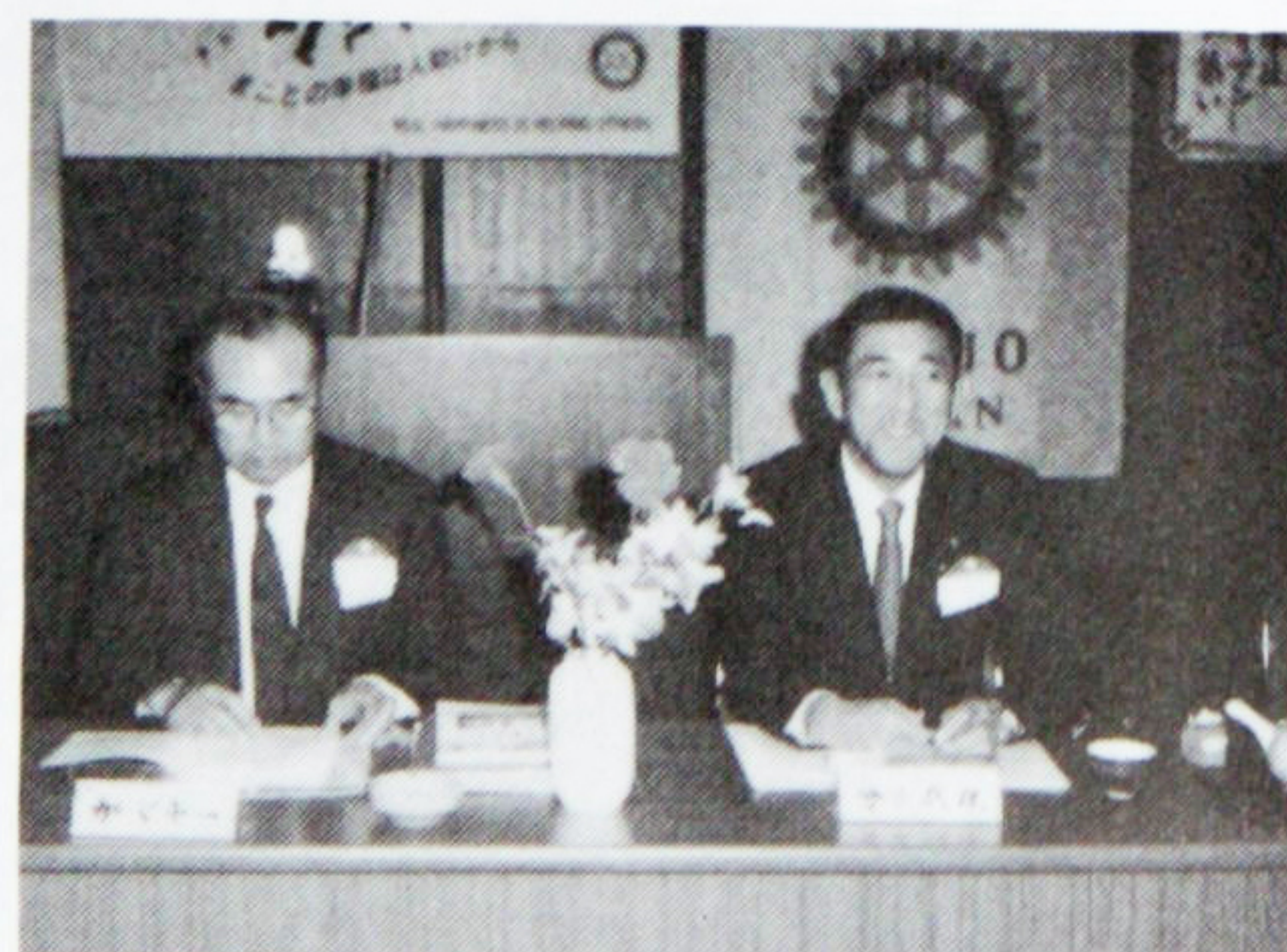
◎例会変更のお知らせ!

見附RC——12月24日(木) 忘年例会 PM6:30～ 於 太田家  
12月31日(木) 休会

◎太田中央RCより 認証状伝達式ご案内がとどいております。

とき 2月13日(土)  
ところ JOYへいあん太田 AM10:30～

～～～ガバナー公式訪問クラブ協議会～～～



- 栗山 清 ガバナー ボックスに。
  - 梨本清一分区代理 ボックスに。
  - 太田中央RC チャーターナイトPRを記念しまして。
  - 内山(裕)さん 誕生と結婚の花束をいただきました。有難うございました。
  - 渋谷(健)さん 齢70歳の誕生と結婚49周年を祝って頂き有難うございました。
  - 高橋(一)さん 新記録樹立のために。(12月9日、本年最高の70口)
  - 内山(辰)さん 公式訪問に栗山ガバナーと梨本分区代理をお迎えして。本日はよろしく御指導をお願いいたします。
  - 渡辺(喜)さん 栗山ガバナーを歓迎して。本日の歓迎会、出席できません。よろしくお願ひします。
  - 上 木 さん 公式訪問、栗山ガバナーをお迎えして。ご指導よろしくお願ひします。
  - 近 藤 さん 大先輩の栗山ガバナーを歓迎して。
  - 池田(俊)さん ガバナーのお元気なお姿を見て。今日一日もとどこおりなく過ごせますように。
  - 渡辺(宏)さん 栗山ガバナーを歓迎して。梨本分区代理、ご苦勞様です。
  - 岩 井 さん 今日健康で例会に出席することができました。ロータリーの社会奉仕活動に協力してボックスへ。公式訪問ご苦勞さまです。
  - 小林(敬)さん、加藤(紋)さん、五十嵐(晋)さん、斎藤さん、吉井さん、林さん、池田(千)さん、熊倉さん、川口さん、木許さん、藤田(紘)さん、長谷川さん、古澤さん、山浦さん、平原(信)さん、阿部さん、広岡さん、五十嵐(力)さん、五十嵐(寿)さん、渡辺(勝)さん、五十嵐(総)さん、渋谷(正)さん、中村さん、高橋(一)さん、野村さん、藤田(説)さん、榎本さん、外山(雅)さん、
- 栗山ガバナー、梨本分区代理をご歓迎申し上げます。

**栗山 清 ガバナー公式訪問卓話**

私は地区をあまり経験しないまま、ガバナー職を受けまして、会長さんが12月が適当な時期とおっしゃられたのが良くわかります。何もわからぬ内にノミニーから移ってしまっ、ああしまった!しまった!とっている内に半年が終わってしまう。こんな事をやっておけば良かったのにと反省しています。

私共のスタッフの連中には日々新たなんだと、毎日々





勉強なんだとっております。前年度こうしたんだといわれても私は責任は持てないんだ、  
どんどん変わって行くんだとうそぶいています。

今日は色々勉強させて頂きながら明日の糧にさせて頂きたいと思えます。私のスター  
トするに当たり、各地で工場見学をお願いをしております。

私がガバナーになるについて各地の事情がわからないものですから、会長さんにテリト  
リー内の問題を洗ってみて欲しいとお願いしました。まず、驚きましたのは群馬県側では  
外国人労働問題でした。

公式訪問に際してぜひその辺の勉強をしなくてはと思いました。太田ロータリー公式訪  
問の日から工場をいろいろみせて頂き、外国人労働について勉強させて頂きました。私が  
考えていたよりも相当進んでおりました。我々のイメージした泥々したものは感じられま  
せんでした。

外国人労働を採用されているのは大抵ロータリアンでございまして、大変まじめに、き  
びしい態度で接しておられる姿に、安心するやら一方で我々が大変遅れてる事に心配になっ  
てきました。

我々は人手が足りない、足りないといって自分の近辺だけをあさって歩いた状態から将  
来人手が余る状態になるんなら別ですけど、外国まで目が届かなかった事に反省させられ  
ました。そんな事もあって各地へ行きますと、外国人労働に大変興味を持っておられるん  
だといって、三条でも中国人研修生のいる所へ案内して頂きました。

私も82カ所を廻りますと殆ど会社を留守にしてこういう事をやっているわけですから、  
少なくともこの間に自分の頭がサビついてしまって、使いものにならんといわれると、飯  
の食い上げになってしまうんで、サビつかない程度に勉強しなければいけないと思って、  
工場見学をさせて頂いておりますが、本当に頭の下がる思いが致します。私共の見学する  
工場は全て優秀な工場ばかりですが、しかし優秀だという意味は、決して外目からみて優  
秀というのではなくて、社長さん方のお考えが、製品として反映されている点が私には大  
変勉強になっております。外目の立派なのはキリンビールとかサッポロビールにご案内し  
て頂けるケースもありますけどそういう所は我々からみると「ああ！そうか」という程度  
でして、さりとしてサッポロビールなんかは人なんか絶対入れないだろうと思われる所まで  
案内してもらいますからこれはガバナーでもなければ案内してくれないんだと思えます。  
いろんな所へおじゃまして工場をみせて頂き、社長さん達からいろんなお話を聞きました。

今日のシンワさんもそうですがやっている事はローテクも多いわけで例えば漬物屋さん  
に行っても漬物という自体はそんなに先端の事をやっているわけではないんですが、その  
中でやっておられる事は素晴らしい事であり、そして次から次へと投資をしておられ、新  
しい商品に挑戦されている姿を拝見しますと、日本の中小企業というのは大変なもんだと

いう事を勉強させて頂いております。太田中央にいった時に給食センターをみせて頂きま  
した。これは直前ガバナーの自慢の種でございまして、何万食も作るという。日本で最低  
の料金で最高の利益を上げているという考えがその工場を通じて表現されておられる姿を  
みさせて頂き、大変いい勉強になりました。

各地に公式訪問に行きまして、必ずローターアクトのある所は出て欲しいとお願いして  
ますが、アクトの人々と語り合うことが大切ですが、一方的に話してしまって、大変申し  
訳ないと思っておりますが、三条クラブもローターアクトがありますので今までアクトに対  
する考え方と別な角度でみてやって欲しい、今、地区のアクト委員長をしているのが今度  
ノミニーになった大島君で2人の任期中にアクトをきちんとしたものに作り上げようでは  
ないかと考えてます。考えてみればわかるんですが、アクトへロータリーから資金を提供  
し、美男美女が集まっていながら人数が段々減っている。今最大の課題は会員増強という  
のです、おかしいと思いませんか！資金もあり、若い会員もいて会員が減るとするのはど  
ういう事ですか？こんなバカな話はないだろうと思うんです。何かがあるって思うん  
です。本来なら最も楽しい会であり、そして大勢集まって来ていいはずの会がどのク  
ラブも最大の課題は会員増強なんです。

旧来のロータリークラブもアクトクラブも何か欠けていると考えなければならない。  
欠けているのはアクトの人達の為になる会でないと思うんです。どういう意味の為になら  
ないのかアクトの人達が何を望んでいるのかさっぱりわからないまま昔と同じような事を  
期待するし、アクトの人達は重荷になっているという事です。アクト自身の人達も自分達  
の本当は何をしたいんだか考えて頂いて、焦点をきちんとして欲しいと思えます。ロータ  
リーには先生方がたくさんいるのでアクトの為に何をしてくれるのか話し合っ  
て欲しいと思えます。

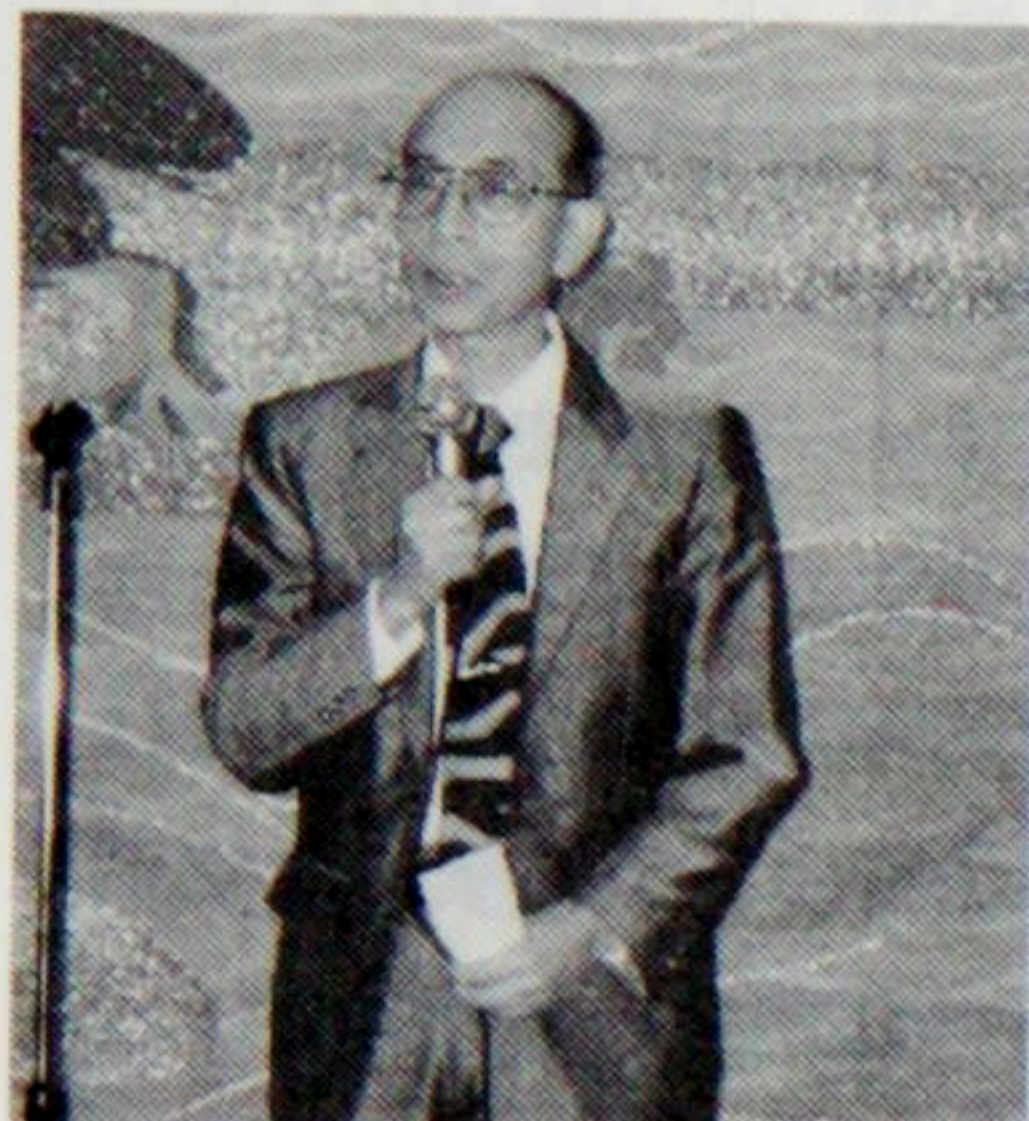
ある地区ではプロパスとクラブがありまして、ローターアクトを発展した組織で、法人  
代表が集まったロータリーと違って主に大学教授のOBなどの個人の組織で出来たプロパ  
スにさっそく調査を依頼しております。モデルケースとして村上に作ってはどうかと検討  
して頂いております。(中略)

今日のクラブ協議会が意義ある事を期待すると共に、三条クラブの益々の発展を祈念し  
てご挨拶とします。



~~~~ガバナー公式訪問懇親会スナップ~~~~

PM 5:30~ 於 松木屋



~~~~長久の家もちつき大会スナップ~~~~

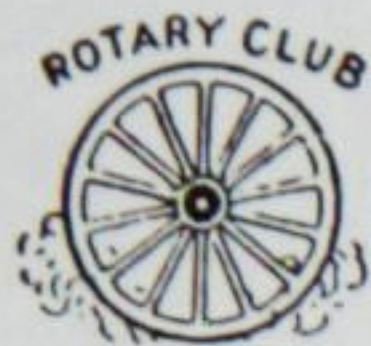
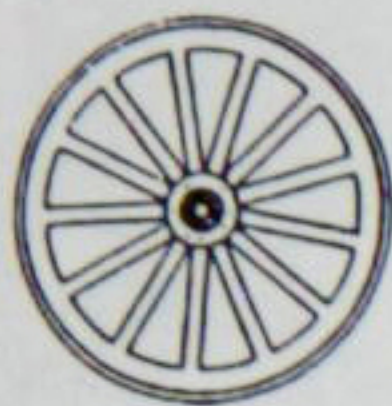
とき 12月1日 於 長久の家





## ロータリー情報委員会より

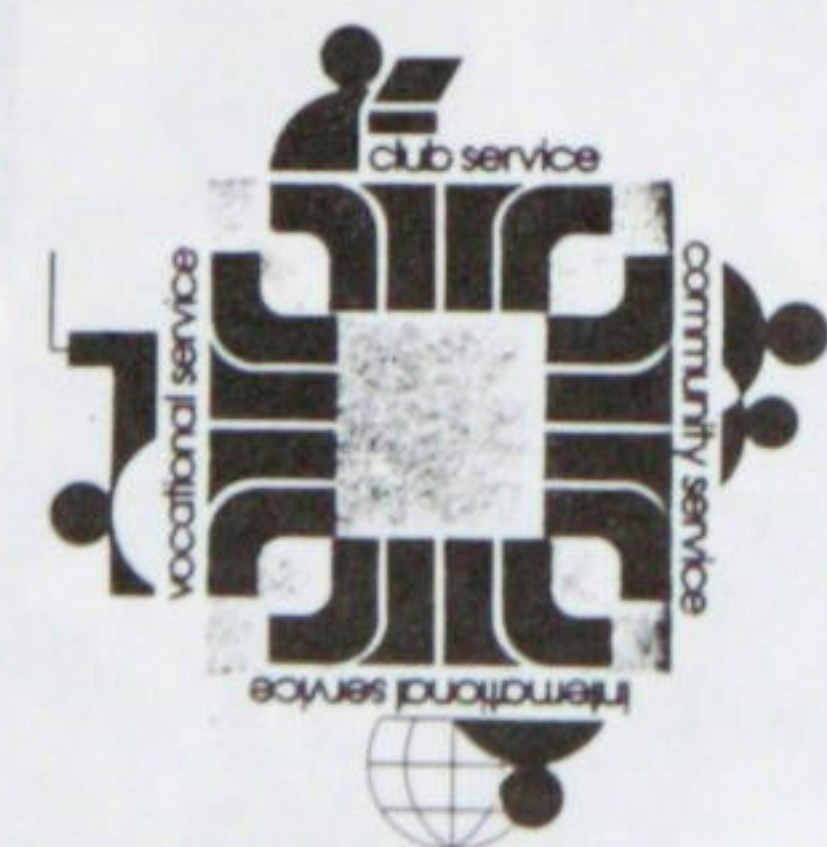
### ロータリー小史 (5)



ロータリーの徽章もつくられました。初期のころは、馬車の車輪をかたどった簡素なもので、「文明と運動」を象徴するものでした。この徽章は、シカゴ・ロータリー・クラブの会員で、彫刻家であったモンタギュー M. ベアが1905年にデザインしたもので、初期のころは、多くのクラブがこれに少し手を加えたものを徽章として採用していました。そして、1922年にロータリアンだけが使う、統一的な徽章を正式に制定することが決まりました。

これに基づいて翌1923年に、歯車の形をした徽章が定められたのです。これは24枚の輪歯と6本のスポークをもつものでした。そのあとこの歯車に楔穴が付け加えられることになりました。この楔穴がないと、歯車は「車軸の力を伝えることができず、遊んでしまう」というのがその理由です。この徽章の仕様は、米国テキサス州ダラスで開かれた1929年大会で定められました。色はロイヤルブルーと金色を使うことが決められました。さらに白地の中心にロータリー徽章をあしらったものを、ロータリーの旗とすることも決められたのです。今日、ロータリアンの襟元に付けられている歯車のバッジは、全世界のロータリーに共通のものであり、ロータリアンであることのあかしとして愛用されています。

英語圏以外の国に、初めてできたロータリー・クラブは、キューバのハバナ・クラブで、1916年に結成されましたが、1979年に解散して今はありません。こうして、ロータリーは、国境ばかりでなく、言語の壁をも越え始めたのです。しかし、ロータリーが真に地球的全世界的なスケールのものとなったのは、1920年代に入ってからです。このころになると、ロータリー運動は、全欧州大陸に広がり、さらに、南米、中米、アフリカ、オーストラリア、そしてアジアにまでおよびました。このように、ロータリーが広く受け入れられたということは、この組織の普遍性を示すものであり、ロータリーの根本原則が人種、皮膚の色、信仰、言語そして地域を越えて人々に訴える活力と迫力をもつものであることを証明しています。



(つづく)

---

12月16日例会 夫人同伴忘年懇親例会 PM 6:00~ 於 VIP

---

12月23日例会 休会 (祝日の為)

---

12月30日例会 休会

---